



# ニュース 16号

Information, Communications, and Attention-Related Empowerment Center for the Challenged in Hokkaido 障害者のための情報と通信と人々の理解に関するエンパワーメントセンター北海道

## 秋山財団&前田一步園合同報告会

7月7日、秋山財団と前田一步園から助成を受けた団体の合同報告会が開催されました。15団体による活動報告会は4時半に及びどの団体も素晴らしい内容でした。北海道のあちこちでこうして地道に活動を進めている人たちがいることを知ることはとても嬉しいことです。

歴史的建造物を保存しようと努力するプラットフォーム  
あざらしと漁師さんが共存できないかと模索する研究  
長沼町で菜の花を栽培して循環型農業をめざす取り組み  
美しい自然のなかで川を楽しむ標津町の子どもたち等々。

iCareほっかいどうは、助成2年目の活動を報告しました。  
来年は集大成の年です。頑張らなければと思いました。



## 助成財団シンポジウムin札幌

7月20日に行われた「助成財団シンポジウムin札幌」には、東京から、キリン財団、市民社会創造ファンド、損保ジャパン記念財団、トヨタ財団、電通育英会、日本財団、日本郵便、日本環境財団、三菱財団、助成財団センター、そして私たちが助成を受けている秋山財団が参加され、その他にNPO団体などから50名の方が参加

されました。助成財団は自分たちの思いや夢と一緒に実現してくれるパートナーを求めているという言葉が印象的でした。また、助成を受けるためのコツなど教団体とともに、活動の紹介、助成財団との関係についてプレゼンテーションさせていただきました。財団の皆さんの心に響いたら良いのですが・・・



## 紀伊国屋書店で



7月27日には紀伊国屋書店1Fロビーで東海大学公開講座「ヒューマンカフェ」が開かれましたが、iCareほっかいどうも機器の紹介や支援の実態を報告させていただく機会がありました。東海大学のサテライト授業の一コマにもなっているそうです。

終了してから、患者さんのご家族からの個別相談もあり、参加させていただいて良かったです。

## 旭川研修会のご案内（日程が変わりました）

日時： 9月14日（土） 午後1時00分～4時30分

定員： 20名

会場： 旭川勤労者福祉会館（ときわ会館）

旭川市6条通4丁目

共催： 財団法人北海道難病連旭川支部

NPO法人 iCare ほっかいどう

パシフィックサプライ株式会社

旭川とその近郊におけるコミュニケーション機器の導入の現状を知るとともに、今後の導入に向けてより良い支援の方法を考えたいと思います。機器の展示も行いますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

### プログラム（予定）

★事例発表

国立病院機構旭川医療センター作業療法士 佐藤先生

★活動紹介

北海道難病連旭川支部 「旭川の給付の現状」

iCare ほっかいどう 「活動の紹介」

★機器の紹介

★機器の体験

特定非営利活動法人 iCare ほっかいどう

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目 SITY ビル 6F

T)011-222-4462 F)011-596-8794 [jimu@icare-h.org](mailto:jimu@icare-h.org) <http://icare-h.org/>